

「（仮称）小樽市総合戦略（骨子）」に関する意見について【とりまとめ版】

《人口対策庁内検討会議》

●第 1 章 人口ビジョン（全体にかかわるものを含む）

| 部署    | 意見  |
|-------|---|
| 総務部   | <p>全体：「ですます調」と「である調」が混在しているので、統一すべき。<br/>人口ビジョン全体：本文は和暦、グラフは西暦で表記されている。グラフを他から引用しているためグラフ部分は加工できないのだと思うが、本文に対応するグラフがどこを指しているのかわかりづらい。</p>   |
| 生活環境部 | <p>表紙・P 3 8 等 「将来都市像」<br/>「広域での機能分担とコストシェア推進」と「子育てのしやすさ、市民幸福度で道央圏No. 1 のまち」がどのように結びつくのか不明</p>   |
| 医療保険部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 文体を統一する。（P. 10以降「ですます調」から「である調」に変わっている。）</li> <li>● 「用語解説」が必要ではないか。</li> </ul> <p>P. 2 人口の将来展望番号を 2→4 へ訂正</p> <p>P. 3 以降 年次表記が本文は邦暦でグラフは西暦となっておりわかりづらいので統一（本文を昭和 3 8 年（1 9 6 3））とするなど。</p> <p>P. 5 3 行目「（平成 2 2 年度からまで）」の「まで」を削除</p> <p>P. 8 「最も比率の高い年齢階層は・・・」何の比率か？いつの数字か？<br/>→「平成 2 2 年の人口構成比において最も比率の高い年齢階層は・・・」</p> <p>P. 10 1 9 5 9 年（昭和 3 9 年）→（昭和 3 4 年）</p> <p>P. 32 1 3 1, 9 2 8 人の後の文章がない。</p> <p>P. 34 シュミレーション → シミュレーション<br/>シミュレーション 1 から 4 のグラフが無い？<br/>パターン 3、4 はあるがパターン 1、2 は無いのか？</p> <p>P. 35 歳入について歳入総額で説明しているが、一般財源収入についても記述すべきではないか。また、「歳入の大半を占める市税」とあるが、当市では当てはまらない。P. 35、36 の表現は、財政課と調整すべき。</p> <p>P. 38 枠内 「将来の都市像」で「コストシェア」、「市民幸福度」などの言葉が出てくるが、自治体間の「コストシェア」という概念は一般的ではないのではないのか。また、「市民幸福度」の定義は何か。他都市と比較できる指標があるのか。</p> |

- P. 38 枠内 「将来の都市像」を導き出した理由が明確でない。  
特に1行目の「広域での機能分担とコストシェア推進による、」は、このフレーズの意図するところが理解できない。  
枠内の文脈は、1行目によって2行目を実現するとあるが、どう関連するのか。
- ※「機能分担」「コストシェア」の言葉の意味が不詳。
- P. 38 最後の文章が「取り戻していきます。」となっているが、「取り戻すことを目指します。」ぐらいの表現にしてはどうか。
- P. 40 重点エリアが2つに絞られた理由の記述が充分でない。
- P. 41 「中部地区」は北しりべし地域と隣接しているか？「北西部地区」のほうに隣接しているといえるのではないか？
- P. 42 基本目標  
人口ビジョン編に基本目標が記述されていることに違和感がある。（これは総合戦略編に記載すべきと考える）  
P. 46以下の人口将来展望で目指す人口があるため、基本目標を記載していると考えますが、それであれば、人口分析から得られる課題（阻害要因など）を整理し、P. 46ではそれら課題（阻害要因など）を解消することにより達成する効果目標を示すことでどうか。
- P. 42 (1) 市の重点戦略 4段落目  
「少子高齢化の急速な進行により」以下の文章がつながらず、意味不明である。
- P. 43 「呼び込むチカラ」は子育て世代までだけをターゲットにするのか？  
「住み込むチカラ」は他の二つとの韻はわかるが、言葉としてはどうか？
- P. 43 「～込む」の持つ言葉のイメージは、積極性を示す反面「押し付ける」印象を与える。他に何か良い表現がないか、再考すべきと考える。
- P. 45 「基本目標Ⅱ」→「基本目標Ⅲ」
- 【総合戦略全般に対する意見】**
- 1 概要版にある、「将来都市像」、「人口ビジョンから導出される主な課題」について、本文でも触れた方がわかりやすい。
  - 2 背景と基本的な考え方と施策の方向性の関連がわかりづらい。
  - 3 人口ビジョンから直接的に関連付けて導いたほうが良いのではないかと。
  - 4 「第1章 人口ビジョン」と「第2章 総合戦略」に分けた意味合いがよく分からない。「第1章 人口ビジョン」の方で「将来の都市像」まで示しているのに、「第2章 総合戦略」の方で、また、背景や人口の話まで戻るのは、作りとしてどうかどうか。

|            |  |
|------------|--|
|            | <p>5 「施策パッケージ」の「コンパクト&amp;コストシェア推進プロジェクト」は不要ではないか。</p>   |
| <p>福祉部</p> | <p><b>【全体】</b></p> <p>○該当箇所：本市と当市が混在している。用事用語を再チェックした方がよい。</p> <p>○該当箇所：表紙等全般<br/>サブタイトルに「OTARU PRIDE」と題しているが、奇をてらった表現をした感がある。どのような意図でこのような表現になったか説明を加えるべきである。</p> <p>○該当箇所：表紙及び第1章38P<br/>将来の都市像で「子育てのしやすさ、市民幸福度で道央圏No.1のまち」としているが、北海道No.1や日本で1番ではなく、なぜ「道央圏」なのか？表現を改めるべきではないか。</p> <p>○該当箇所：第1章表紙、38P囲み、44P下から2行、45P下から5行目<br/>第2章表紙、2P下から7行目、13P下から2行目、14P下から8行目<br/>「コストシェア」という表現は、直訳で「費用分担」という意味だが、「コストシェア」をキャッチフレーズとして使用するならば、第1章38Pの中で「コストシェア」とはどういうことか説明をするなど、分かりやすい表記を追記しなければ、カタカナ用語で政策がぼやけてしまうおそれがあるのではないか。</p> <p>○該当箇所：全体→後志地域の表現<br/>「小樽・北しりべし・後志地域」「北しりべし・後志地域」「小樽・後志地域」「後志地域」「後志圏域」という表現が混在しており、使い分けをしているかとは思われるが、その使い分けが明確でなく、単に誤記かと思われるものがある。その地区がどこまでの範囲でどういう理由でその範囲で行うのかなど注釈を設けてはどうか。</p> <p><b>【第1章人口ビジョン】</b></p> <p>○該当箇所：第1章12Pの9行目<br/>多い順に並べるなら、順番変更すべき。<br/>厚別区1.1%、南区2.0%→南区2.0%、厚別区1.1%</p> <p>○該当箇所：第1章38P<br/>・1の1行目<br/>「誰しものが生まれ…」については、誰しもとは決められないのではないか。<br/>「市民の多くが…」と修正すべき。</p> |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>・1の2行目<br/>「…などの節目…」とあるが、節目の前に「人生」を追加し、「など、人生の節目」と表現した方がよいのではないか。</p> <p>・1の5～6行目<br/>「移行時のストレスを軽減する」とあるが、この表現は、何が何に移行するのか何がストレスなのか不明であり、例えば、「次のライフステージへスムーズに移行することができ、移行に伴うストレスを軽減する」などとしてはどうか。</p> <p>○該当箇所：第1章40Pの下から6行目<br/>「また、～」は、改行せずに前行から続ける方がよいのでは。</p> <p>○該当箇所：第1章42P 3基本目標(1)重点戦略の17行目<br/>「…地域で支え合う仕組みづくりを行うこと」の「利便性高くコンパクトなまちづくりの必要性」への結びつきがよく分からないため、「…地域で支え合う仕組みづくりが必要となっています。」で留めた方がよいのではないか。</p> <p>○該当箇所：第1章43P<br/>重点戦略中『～チカラ』という表現が散見されるが、カタカナ表記にすることで浮ついた印象を与える。(十数年前にテレビ番組名や有名ミュージシャンの曲名などで「〇〇ノチカラ」という表現が使われたが、総合戦略にふさわしい言葉か疑問)</p> <p>○該当箇所：第1章45P 上から4行目<br/>「基本目標Ⅱ」となっているが、「基本目標Ⅲ」の誤記ではないか。</p> |
| 保健所 | <p>「小樽市人口対策検討会議」と「総合戦略策定会議」は、別にしてください。</p> <p>今までの議論の中でも、大きく3つのジャンルが書かれていますが、そのすべてを盛り込むなどとは、決まっていないのです。総花的な対策は、結局、意味をなさないのではないのでしょうか。</p>  |
| 建設部 | <p><b>P 35～37 3.人口減少が将来に与える影響の分析</b></p> <p>◎市財政の見通しの厳しさを語るのであれば、連結した計算が必要ではないか。パーツの羅列では、全体像の把握が出来ないと思われる。</p> <p><b>P 38 (初出、ほか多数) 将来都市</b></p> <p>◎第6次総合計画に掲げていた将来都市像とは全く違っているが、次期総合計画を先取りしたものなのか。</p>   |

◎市外から人を呼び込む視点がないため、人口数は良くて現状維持（実際には減少する）としか読めない。

◎5行目）「誰しもが」は言い過ぎであり、表現としてはふさわしくない。

◎9行目）「人生の節目ごとで異なる住民ニーズの充足率を均質化し、移行時のストレスを軽減する」については、何を言っているのかわからない。また「移行時のストレスを軽減する」については、人生は単純に出産、子育て、教育、就職、結婚などの節目を移行して行くものではないので、下の枠内の将来都市像につながるように「市民幸福度を向上する必要があります」などとすべき。

◎枠内の将来都市像

「広域での機能分担」「コストシェア」「市民幸福度」「道央圏No.1」など、前段に出てこない言葉だらけで唐突な印象が強く、この段階では何を言っているのかまったくわからない。

また、コストシェアなど横文字表現は避けた方がよい。

◎最後の文

「かつての賑わいを取り戻していきます」は懐古的すぎる。「賑わいのある新しい小樽を創生していきます」など将来に向けた表現とすべき

#### P 4 0 (2) 地区別

◎地区の明確化をするため、図面の掲載が必要なのではないか。

#### P 4 1 ①重点エリア「銭函地区」

◎概要版では、就業者の市外流出を“課題”として整理しているが、施策は（札幌市の）ベットタウンとしての利便性を強化するとある。矛盾していないか。

（※そもそも、小樽市に住んで貴重な外貨を稼いできてくれることを“課題”扱いするのは失礼にあたらないか）

◎「交通アクセスの向上」の具体的内容は何か。

#### P 4 1、②重点エリア2「中部地区」

◎1行目「北しりべし地域と隣接している」とあるが、実際は隣接していない。交通結節点である小樽駅により、北しりべし地域や札幌方面とつながっているという意味か。

◎「特に中部地区」は「特に中央地区」の誤りか。

◎重点エリア2 1行目「同エリア」とはどこか

#### P 4 2 18～19行目

◎「地域で支えあう仕組づくりを行う」ためには「利便性の高いコ

コンパクトなまちづくり」が必要条件なのか。  
また、「（地域における）世代間交流が減少していることから、地域で支えあう仕組みづくりを行うことで、利便性の高いコンパクトなまちづくりが必要となります」について、文脈の前段と後段の関係性が理解できない。

#### P 4 2 下から4行目

◎少子高齢化の影響で歳入が減少している現状～  
少子高齢化ではなく、働く世代の減少ではないのか。

#### P 4 2 全体

◎計画のつくりとして、目標が先にあり、次に戦略となるのではないか？重点戦略を踏まえた基本目標には違和感がある。

#### P 4 3～4 5 重点戦略・基本目標、概要版 [2/2]

◎全ての事項に“重点”という冠をつけるのは不自然。  
また、ここに“戦略”という単語を使うことも不自然。  
国に倣えば“基本的方向”か？  
◎国は、基本目標を数値化するよう求めているが、対応しなくても良いのか（概念論ばかりで具体策が見えない）。

#### P 4 3、重点戦略1「売り込むチカラ」

◎3行目)「JR」は「鉄道」とすべき。  
7行目)産業振興の他に「広域観光」もプラスすべき。  
8行目)情報発信のみでは弱いので「トップセールス」をプラスすべき。

#### P 4 3、重点戦略2「呼び込むチカラ」

◎1行目)ライフサイクルの順番がおかしい・・・P.38と違う  
2行目)何がミスマッチかわからない  
5行目)国立大学法人を有しているからか（職能大もある）  
全体)「呼び込む」とはうらはらに内向きの記述となっている。

#### P 4 3、重点戦略3の「住み込むチカラ」

◎「売り込む」「呼び込む」はわかるが、「住み込む」は、使用人や弟子などが主人の家に住むという意味で使うのが一般的であり違和感がある。「住み込む」を造語として用いるのであれば語句説明が必要だと思う。  
◎下から3行目「市内出身者」とは、市民、市内居住者か

**P 4 4 基本目標Ⅱ**

- ◎「交通アクセスの改善」について、具体の交通機関や発着点が不明であるとともに、現状に改善すべき点があると読み取れるが、どのようなことを指しているのか。
- ◎「コストシェア」は、医療や福祉に限定されるものと解して良いのか。
- ◎P 4 5 コンパクトでバランスの良い地域社会」とは、具体的にどのような状態にあることを指しているのか。
- ◎前段) P. 43「住み込むチカラ」の説明とダブっているが、文末では「呼び込むチカラ」が求められているとなっている。

**P 4 5 基本目標Ⅲ**

- ◎表題) ⅢとすべきところがⅡとなっている。
- ◎下3行)「広域的な視点で基本目標の実現をサポートすることが求められる」とあるが、本市の基本目標を実現するために周辺市町村にサポートを求めるのか。Ⅲは誰の目標か。

●第2章 総合戦略

| 部署    | 意見  |
|-------|---|
| 財政部   | <p>(個々の事例での意見というより) 5カ年の計画なので、特に「2 施策の方向性」などもっとポイントを絞っておかないと、今後の具体の施策選定に苦慮すると思われる。</p>  |
| 医療保険部 | <p>P. 5 (6) 行財政運営基盤の弱体化<br/>「弱体化」した背景等の説明が必要ではないか。</p> <p>P. 6 2. 趣旨 3行目<br/>「試金石」という表現は正しいか? 「足がかり」という意味であれば、別な言葉にすべきであるし、「方向性を示す」という意味であれば、「道しるべ」「羅針盤」「処方箋」などが適当ではないか。</p> <p>P. 6 3. 位置付け 4行目<br/>第6次総合計画との関係は違うのではないか。このままでは、総合計画をそのまま流用するという意味になる。</p> <p>P. 7 「社会資本の最適化」という表現は正しいか? 一般的な社会資本と違う意味なら別な表現にすべきである。</p> <p>P. 8 (4) 広域行政の推進 1行目<br/>「モータリゼーションの進行」は、現在あまり使用されていないため削除すべきである。</p>  |
| 福祉部   | <p>○該当箇所：第2章7PⅡの1の(2)の8行目<br/>「生活の基盤となる地域コミュニティを再編するため、高齢者と子育て世代の世代間交流の場を創出します。」という表現は、まちづくりの様々な観点から多世代が集える地域の間づくりを推進することが望ましいという理由から、高齢者に限定せず、「生活の基盤となる地域コミュニティを再編するため、子育て世代をはじめ、地域の多世代が集える世代間交流の場を創出します。」と修正すべき。</p> <p>○該当箇所：第2章5P(6)の4行目<br/>「地域において…様々な団体…行政サービスを補いながら、豊かで活力ある地域社会を実現することが求められています。」とあるが、町会等からすると、「財政貢献のために、いいように使われているのではないか」「地域や団体の担い手が不足している現状を課題してどう解決するのか」と感じるのではないか。</p> |



○該当箇所：第2章12Pの(2)の2行目

「…地元大学への進学…を促す」とあるが、行政が政策的に子どもたちの進路に関わることに手を入れることに疑問ある。それよりも特徴ある学校づくりに関わるのが大切ではないか。

○該当箇所：第2章12Pの(3)の2行目

「…短期的には…人口の自然増減を均衡させるために…」とあるが、目的としてこのように言い切るのはいかがか。この部分を削除してもよいのではないか。

また、今年度、「ふれあいパス」の制度見直しについて検討しているが、今後の制度縮小方針と本計画との整合性を保つことは難しいと考える。

○該当箇所：第2章12Pの(2)の2行目

「…地元大学への進学…を促す」とあるが、行政が政策的に子どもたちの進路に関わることに手を入れることに疑問ある。それよりも特徴ある学校づくりに関わるのが大切ではないか。

○該当箇所：第2章12Pの(3)の2行目

「…短期的には…人口の自然増減を均衡させるために…」とあるが、目的としてこのように言い切るのはいかがか。この部分を削除してもよいのではないか。

また、今年度、「ふれあいパス」の制度見直しについて検討しているが、今後の制度縮小方針と本計画との整合性を保つことは難しいと考える。

○該当箇所：第2章13P～14P

カタカナ表記のうち一般的に使用されていないと思われる単語は、注釈を入れるか、分かりやすい表現でなければ趣旨が伝わらないのではないか。

13ページ 上から5行目 シームレス

下から6行目 グローカル人材

14ページ 上から6行目 クラスタ

○該当箇所：第2章13P(7)

「女性の社会進出が急速に進むことにより、非婚化や晩婚化が進む恐れもあることから、切れ目のない子育て支援により女性が安心して働くことのできる環境を整える必要があります。」との標記について、女性の職業生活に関する施策の改善・充実は望ましいことはもちろんですが、「男性の就業状況の改善や家事・育児参加促進などワーク・ライフ・バランスに向けた環境整備」という視点も表裏一体であるので、取り入れるべき。

|     |  |
|-----|--|
| 建設部 | <p>◎子育てのしやすさ、市民幸福度の指標は何か？</p> <p>◎「道央圏N○1」とあるが、現状は何番？</p> <p>◎「広域での～よる」では、言葉として弱いのではないかと<br/>広域で分担、シェアして、N○1？虫が良すぎるととられないか？</p> <p><b>P 3 (2) 国内外における社会経済情勢の変化</b></p> <p>◎6行目 札幌圏の域内消費が落ち込み～？ 落ち込んだのか？</p> <p><b>P 4 (3) 価値観や生活様式の多様化</b></p> <p>◎7行目・地域のつながりや郷土愛が希薄化していることから～です。となっており、表題はこれが要因なのか？</p> <p><b>P 5 (6) 行財政運営基盤の弱体化</b></p> <p>◎文章の中身が表題である「行財政運営基盤の弱体化」について書かれていないのではないかと？</p> <p>◎1行目「効率的な行財政運営を行うため」自治基本条例を策定したとあるが、条例の目的は「豊かで活力ある地域社会の実現」である。</p> <p><b>P 6 2趣旨</b></p> <p>◎札幌市への一極集中の進行とあるが、札幌市への転出超過となっているのか。</p> <p>◎市民や企業の生活基盤を確保？</p> <p>◎「試金石とする。」 表現として弱い、他人事？</p> <p><b>P 7 1～2行目、P 9 10行目、P 14 11行目</b></p> <p>◎「コンパクト（で安心・安全）なまちづくり」とは、本市がどのような状態になることを指して言っているのか。</p> <p>（※P 14には、様々な主体と役割や機能の分担を進めることにより・・・と記載があるが、そのことと解して良いのか）</p> <p><b>P 7 4行目</b></p> <p>◎「社会資本」とは、どこまでの施設を含んでいるのか。</p> <p>◎「最適化」とは、社会資本がどのような状態になることを指して言っているのか。</p> <p><b>P 9 2 土地空間利用の考え方</b></p> <p>◎4行目）この「JR3駅」以外にもJR駅はある。</p> <p>◎5～6行目と7～8行目は年代順が逆なので入れ替えるべき。</p> |
|-----|--|

◎下から2行目)「安心・安全」は「安全・安心」か?P.10(2)の下から1行目と逆になっている。

**P10 2.(1)9~10行目**

◎「機能的な都市空間の創出」には、何らかの施設整備が含まれるのか。

◎3行目)「市中心部」は総合計画の「中央地区」のことか。

◎8行目)「銭函・桂岡地区」は「銭函地区」のことか。

◎6行目)歴史的建造物の「保存」は「保全」

◎8行目)「銭函駅を基点とした交通インフラ」の整備拡充とは何か駅舎バリアフリー化の他にも何かやるという意味か。

**P11**

◎表紙 将来の都市像についてとP11の将来の都市像の文言と違うが、どちらが正しいのか?

**P12 2. 施策の方向性**

◎方向性1の2行目 「観光と地場産業の連関が弱い」その根拠は?

◎方向性4「定時性の確保と移動時間の短縮」とあるが、現状分析の中では、特段触れられておらず、また、現実的にも遅れが常態化しているとは言えないのではないか。

(※豪雪など異常気象の際に遅れが生じるのはやむを得ない)

**P13 2. 施策の方向性**

◎方向性6 2行目)本市において結構・出産・子育て・教育ができる環境を整える必要がある～現在はできないのか?より充実させる。

◎方向性6 4行目)「近隣市町村とのレベル感」については、理解しがたい表現である。「シームレスに移行」も良くわからない。

◎方向性7 1行目)女性の社会進出が急速に進むことにより～ 今後、急速に進むか?

◎方向性8 3行目)「グローバル人材」を育成するなら、小中だけでなく高校や大学教育までの記述が必要ではないか。

◎方向性9 住みやすいまちを実現するために軽減すべき「阻害要因」とは、具体的に何を指して言っているのか。

**P14 20~21行目**

◎「横断的で機動性の高いコンパクトな行政運営」、「一点突破型の強力な推進体制」とは、具体的に言うとうどういうものなのか。

|  |  |
|--|--|
|  | <p>また、複合的な行政課題に対しては、各種政策を担う各部局が連携した総合力で乗り切るしかないと考えるがどうか。</p> |
|--|--|

● 小樽市総合戦略【概要版】

| 部署    | 意見   |
|-------|--|
| 医療保険部 | <p>1 「基本目標」「施策の方向性」「施策パッケージ」の関連（線）が複雑すぎて見づらいため、シンプルにできないか。</p>   |
| 福祉部   | <p>○該当箇所：概要版 1P目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の都市像が、第1章人口ビジョンと第2章総合戦略の表記と異なるが誤記か。</li> <li>・人口ビジョンから導出される主な課題1項目目<br/>「出生数が死亡数を上回る…」という表現は、「死亡数が出生数を上回る…」と修正すべき。</li> <li>・人口ビジョンから導出される主な課題2項目目<br/>平成22年(2010年)は、平成23年(2011年)ではないか。</li> </ul> <p>○該当箇所：概要版 2P目</p> <p>施策パッケージ(再掲)の欄、「6次観光化プロジェクト」と「あずましい暮らしプロジェクト」は、順番を逆にした方が他と整合性がとれると思われる。</p> |
| 建設部   | <p><b>コンパクト&amp;コストシェア推進プロジェクト</b></p> <p>◎詳細施策が記載されていないので何とも言えないが、施策の方向性②、③、⑥から導き出されるものなのか？</p> <p>◎「コンパクトシティ」という表現は他に出てきておらず、掲載する必要があるのであれば「コンパクトなまちづくり」として統一すべき。</p> <p><b>施策の実施エリア設定</b></p> <p>◎中部地区と銭函地区にしか行わないのか。視点が狭すぎないか。</p>   |